記者発表資料

平成２５年９月２０日
国土交通省郡山国道事務所
福島県喜多方建設事務所

【速報】国道１２１号　会津縦貫北道路の開通区間が伸びたことで喜多方市と会津若松市がさらに近くに！

郡山国道事務所では会津縦貫北道路の整備を進めており、平成２５年９月８日に湯川北IC～湯川南IC（２．２ｋｍ）が新たに開通しました。これまでの開通区間７．９ｋｍを含めると合計１０．１ｋｍが通行可能となりました。
この度、交通状況の変化を取りまとめましたので、お知らせいたします。

１．会津縦貫北道路の交通量が約２，３００台／日（約３割）増加し、周辺道路から約３割の交通が転換しました。

２．喜多方市～会津若松市間の所要時間が４０分→３４分となり、喜多方市から会津医療センターへの救急搬送時間の短縮が図られます。

＜発表記者会：郡山記者クラブ・会津若松市記者クラブ・喜多方日刊新聞記者クラブ＞

【　問い合わせ先　】

国土交通省　東北地方整備局　郡山国道事務所（事業担当）
TEL　０２４－９４６－０３３３
技術副所長　佐藤（さとう）　実（みのる）　（内線：２０４）
調査課長　佐藤（さとう）　幸喜（こうき）　（内線：４５１）

福島県　喜多方建設事務所（管理担当）
TEL　０２４１－２４－５７１９（直通）
管理課長　白石（しらいし）　正俊（まさとし）

裏面もあります

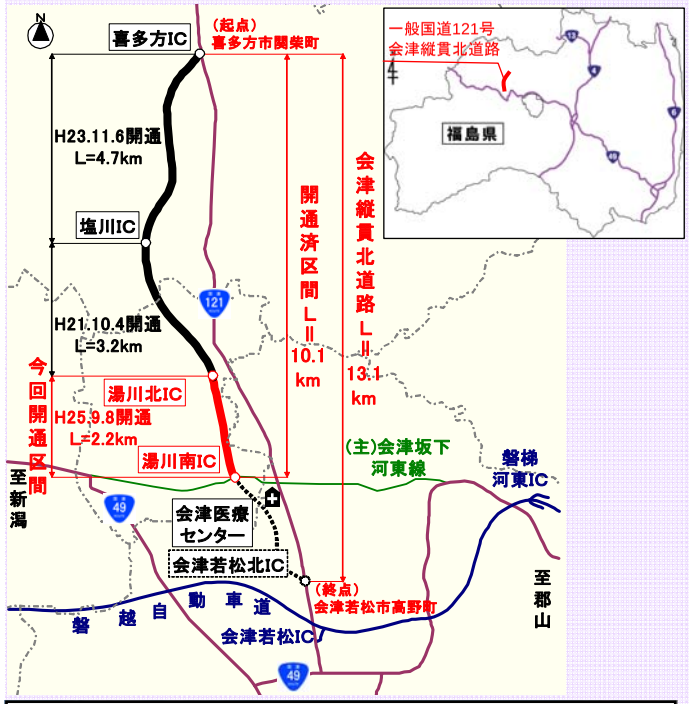
国道１２１号

会津縦貫北道路が開通して

（平成２５年９月８日　湯川北IC～湯川南IC間開通）

① 交通量が約2，300台／日（約3割）増加し、周辺道路から約3割の交通が転換

② 所要時間が40分→34分になりました

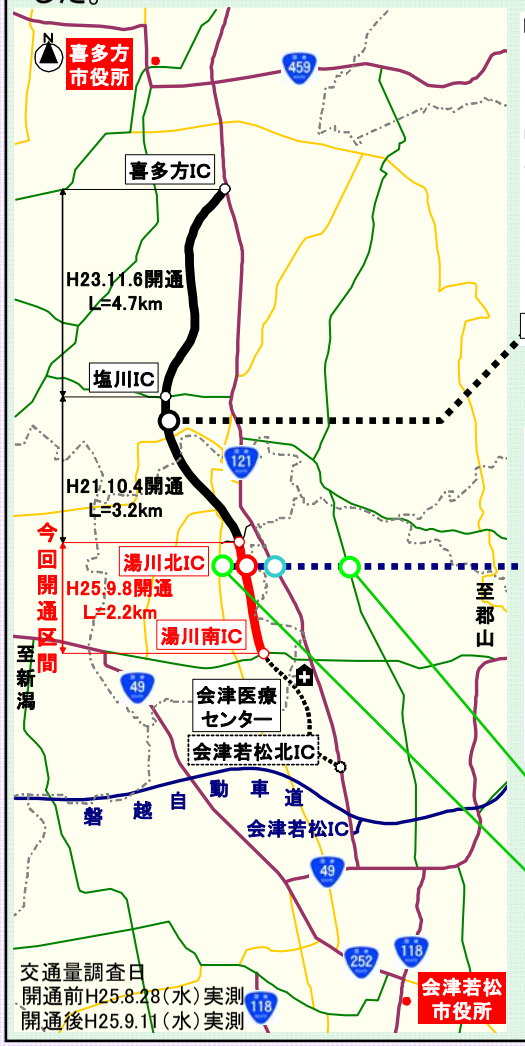


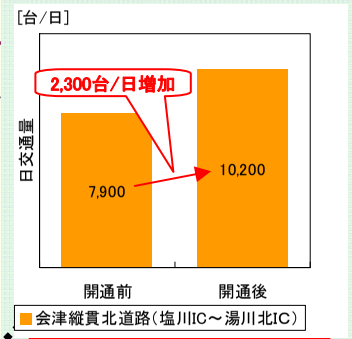
今回開通した会津縦貫北道路（湯川北IC～湯川南IC）



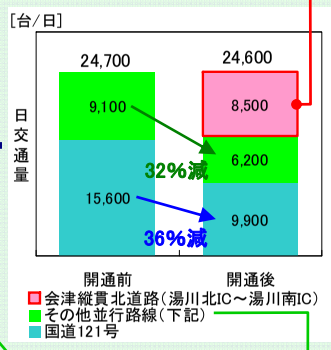
●塩川IC～湯川北IC間の交通量が2，300台／日（約3割）増加しました。

●周辺道路の交通量の約3割が会津縦貫北道路に転換しました。





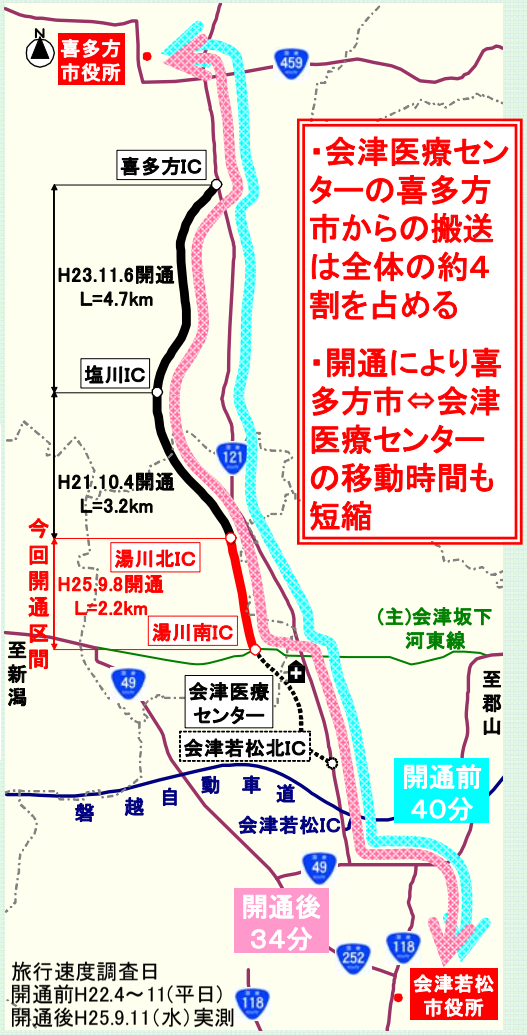
全交通の約34％が会津縦貫北道路を利用



（主）北山会津若松線
開通前：4,200台／日
開通後：4,000台／日

（県）浜崎会津若松線
開通前：4,900台／日
開通後：2,200台／日

●喜多方市役所⇔会津若松市役所間の所要時間が４０分→３４分になりました。



・会津医療センターの喜多方市からの搬送は全体の約4割を占める

・開通により喜多方市⇔会津医療センターの移動時間も短縮